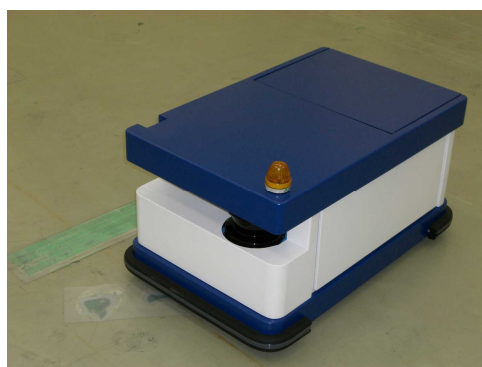


2010年9月13日

周囲の電子地図を自動作成 自律走行型無人搬送車「インテリジェントキャリア」の製造・販売開始

TCM株式会社（社長 荒畑秀夫、以下TCM）では、このたび株式会社日立プラントテクノロジー（本社：東京都豊島区 社長 東原敏昭、以下HPT）と共同で自律走行型無人搬送車「インテリジェントキャリア」の製造・販売を開始いたしました。

「インテリジェントキャリア」は、走行経路を誘導するためのガイドを必要とせず、周囲の電子地図を自動的に作成し自己位置を推定しながら設定経路を自律走行するというHPTが今回開発した誘導システムを採用した画期的な無人搬送車です。



インテリジェントキャリア

同機は、9月14日（火）～17日（金）の期間、東京ビッグサイトで開催される「国際物流総合展2010」のTCMブースにおいて、HPTとの共同でデモンストレーションを行います。

「インテリジェントキャリア」は、搭載されたレーザー距離センサーで情報を取得し、走行ルート周囲の電子地図を自動作成するとともに、自己位置の自動認識も同時に行える「ロボット機能」を有しています。そして、電子地図上に走行ルートを設定することで、電子地図とマッチングさせながら、設定されたルート上を自律走行します。

これにより、走行ガイドの設置工事は不要となり、工事に伴う時間ロスを抑えることができるだけでなく、レイアウト変更にも柔軟かつ迅速な対応が可能となります。また、走行ルート上の障害物を回避して走行できるなどの機能を有しており、フレキシブルな生産

ライン構築が可能になります。

両社では、長年にわたって無人搬送車を手掛けており、豊富なノウハウ・実績があります。今回の「インテリジェントキャリア」の開発・製品化にあたっては、自律走行機能と障害物回避機能を有するロボット技術を持つ株式会社日立製作所(本社:東京都千代田区、社長 中西宏明)の協力を得ています。

()「インテリジェントキャリア」はHPTの日本登録商標です。

<主な特長>

- (1) 走行ガイドの設置が不要で、レイアウト変更柔軟かつ迅速に対応可能
- (2) 走行ルート上の障害物を回避する機能を保有
- (3) クリーンルームでの導入に効果を発揮
- (4) レーザー距離センサーによる安全機能により走行速度の高速化に対応

<主な仕様>

型式	IC-Tシリーズ	IC-Fシリーズ	IC-Pシリーズ
誘導方式	地図生成・位置認識方式		
積載荷重(kg)	30~4,000	1,000	2,000
走行速度(km/h)	3.6(最大7.2)	3.6	3.6
走行パターン	前進・後進・横行・旋回・ スピントーン・斜行	前進・旋回	前進・旋回
充電方式	バッテリー手動交換、バッテリー自動交換、自動充電		
バッテリー	鉛バッテリー、リチウムイオンバッテリー		
通信方式	光データ伝送、SS無線通信		
使用環境条件	一般屋内環境(温度0~40、湿度20~80%、結露が発生しない場所)		

<主な適用先>

- ・機械器具製造ライン ・半導体・液晶製造ライン ・医薬製造ライン
- ・食品製造ライン ・倉庫業 配送センター ・通販業 配送センター 他

<製品に関する照会先>

T C M株式会社 営業本部 . 06 - 7669 - 8706

T C Mシステムエンジニアリング株式会社 企画部 . 0748 - 37 - 6714

株式会社日立プラントテクノロジー メカトロニクス営業本部 ロジスティクス営業部

. 03 - 5928 - 8086

以上